

4. 入学試験

1) 入学試験に関する注意事項

- (1) 本研究科博士課程前期課程の入学試験は、アカデミック・コース、プロフェッショナル・コースともに、一般入学試験、外国人入学試験、社会人入学試験の3つに区分して実施します。
- (2) 試験当日は、試験開始 15 分前までに試験場に集合してください。試験場については下記の項を参照してください。なお、原則として遅刻者の受験は認めません。
- (3) 試験場には時計の設備がありません。各自時計を持参してください。なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。スマートウォッチなどの腕時計型端末の使用は認めません。

2) 区分別入学試験期日、方法

【専攻（コース）】：法学政治学（アカデミック）または 併願

試験区分	試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
一般	第1次選考 (筆記試験) ※1	2024年 9月21日(土)	9:30～11:10 外国語 ※2 英・独・仏から1科目選択 1科目目：11:30～13:10 2科目目：14:00～15:40 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を含む 2科目選択	11号館3階 A302教室
	第2次選考 (口頭試問)	2024年 9月28日(土)	口頭試問 ※6	6号館3階 6305教室(控室)
外国人	第1次選考 (筆記試験)	2024年 9月21日(土)	9:30～11:10 外国語 ※2 ※4に該当する者のみ 11:30～13:10 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を選択	11号館3階 A302教室
	第2次選考 (口頭試問)	2024年 9月28日(土)	口頭試問 ※6	6号館3階 6305教室(控室)
社会人	第1次選考 (筆記試験)	2024年 9月21日(土)	9:30～11:10 外国語 ※2 ※4に該当する者のみ 1科目目：11:30～13:10 2科目目：14:00～15:40 専門科目 ※3 ※5から専攻予定科目を含む 2科目選択	11号館3階 A302教室
	第2次選考 (口頭試問)	2024年 9月28日(土)	口頭試問 ※6	6号館3階 6305教室(控室)

【専攻（コース）】：法学政治学（プロフェッショナル）

試験区分	試験形式	試験期日	試験科目・時間	試験場 (池袋キャンパス)
一般 ・ 外国人 ・ 社会人	第1次選考 書類審査	—	—	—
	第2次選考 (口頭試問)	2024年 9月28日(土)	口頭試問 ※6	6号館3階 6305教室(控室)

- ※1 本学法学部を2021年9月から2025年3月までに卒業または卒業見込みの者には、外国語および専門科目の免除制度があります。ただし、専攻予定科目が国際法・法社会学・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目の筆記試験について**筆記試験免除制度は適用されません。**

筆記試験免除申請期間：2024年7月17日(水)～7月19日(金) 消印有効

筆記試験免除制度の詳細については、以下Webサイトの「筆記試験の免除兼申請書について」を確認してください。
(<https://guidelines.rikkyo.ac.jp/daigakuin2025/law/>)

- ※2 外国語の試験には語学辞書1冊(たとえば英和、和英など)の使用を許可します。ただし、書き込みのある語学辞書・用語辞典・電子辞書の使用は認めません。
- ※3 専門科目の答案はペンまたはボールペン書きとします(外国語は鉛筆の使用を可とします)。また、専門科目において六法の使用を許可する場合は、本学で貸与します(持ち込み六法の使用不可)
- ※4 専攻予定科目が国際法・法社会学・英米法・ドイツ法・フランス法の場合は、外国語科目(英・独・仏から1科目選択。試験時間は100分)を課す。
- ※5 専門科目は下記の科目の中から、**志願者が本研究科で専攻しようとする科目(専攻予定科目)を含むこととします。**ただし、「**民事訴訟法**」を専攻予定科目とすることはできません。
- 憲法・民法・刑法・商法・行政法・民事訴訟法・刑事訴訟法・倒産法・租税法・経済法・労働法・知的財産法・国際法・国際私法・国際経済法・法社会学・法哲学・英米法・ドイツ法・フランス法・現代政治理論・アメリカ政治論・アジア政治論・日本政治史・日本政治思想史・欧州政治思想史・国際政治・ヨーロッパ政治論・行政学・政治過程論。
- ※6 第1次選考により、対象者を限定します。**集合時間については、第1次選考合格者発表時に本学Webサイト上に掲載します。**